

若手かんきつ生産者の更なる飛躍を目指して

～青年農業者等スキルアップ研修（かんきつ）の開催～

安房農業事務所改良普及課 令和5年7月10日発

安房地域は、かんきつ類の栽培が盛んです。産地では担い手が減少していますが、平成29年度から農業事務所、安房柑橘組合連合会※が連携して新規担い手確保の取組を始めたところ、同会の会員が増加し、若手生産者全体が盛り上がりを見せています。

そこで農業事務所では、若手生産者の資質向上を目指し、本年度から、青年農業者等スキルアップ研修を年3回計画しています。6月27日の第1回研修には生産者15名が参加しました。本研修では、経営相互訪問に加えて、新たな資材及び摘果技術の講義・実演を行いました。参加者からは「訪問農家の経営の良いところを取り入れたい」、「栽培の基礎から学ぶ場が出来て良かった」などの感想がありました。また、参加者同士の親睦を深めることもでき、有意義な会となりました。

参加者が産地の次世代のリーダーになることを期待し、引き続き支援していきます。

※安房柑橘組合連合会は、館山市、南房総市、鴨川市のかんきつ生産者79名で構成される組織



参加者の経営を訪問



実習により摘果の基礎を学ぶ